

夏休みのプール開放の代わりに「体育館で遊ぼう」と企画したPTAに協力して、社協が行っている「夏のボランティア体験事業」を活用して高校生・大学生と一緒に遊び計画を立てました。その時の児童の感想です。

○遊びでくれてありがとう。楽しかったです。
一年生 小林 れん 上田 ゆい

○近くに大きいお兄さんたちがいないのでうれしかったです、いつも汗だくでした。だるまさんの遊びが楽しかつた。
二年生 渡辺 乙葉 岡部 光里 小林みづる

○友だち同士も楽しいけどもっと乐しかった。
三年生 平田 のぞみ 上田 輝児

○バドミントンのはねは小さいけど、一しょに上手にできるようになります。

ある日突然、そこから始まる南浦社会福祉の共助にもつながる原点を見たような気がしました。一年間の行事の一つひとつが南浦の人々の原動力になっています。高齢化を恐れていなければいけない。命を大切に、それに向き合い、平和で住みよく楽しくしなくてはいけない。ひとりじゃない。地域みんなで進めば元気が出ます。昨年も思

南浦小学校区の住民基本情報

世帯数 417軒	男性 408人	女性 485人	合計 893人
中学生以下 高齢者			
0~14才 34人	65~69才 100人	70~74才 87人	75才以上 267人
高齢化率 65歳以上 454÷893=50.8%(+1.8ポイント)	合計 454人		
75歳以上 267÷893=29.9% (+1.5ポイント)			
(平成29年12月末現在)倉敷市のホームページから			
倉敷市の高齢化率(65歳以上) 129312÷483901=26.7%			



て
います。
ます。
け

平成29年度 主な年間行事

- 1 第22回南浦小学校地区社会福祉協議会総会 5月21日
- 2 健康づくり講演会 「お口からはじめるアンチエイジング」 5月21日
- 3 第17回三世代ふれあいウォーキング大会 「笠岡こすもす畑」 10月 1日
- 4 敬老会 11月 5日
- 5 第19回三世代交流グラウンドゴルフ大会 11月12日
- 6 第14回高齢者ふれあい会食会 1月21日
- 7 第14号「ふれあいの里」発刊 3月 1日
- 8 健康づくり講演会 「認知症にやさしい地域づくりをめざして」 3月11日

命の大切さ 命と向き合う

ふれあいの里

第 14 号
編集・発行
南浦小学校地区
社会福祉協議会

「歯とお口から始める
アンチエイジング」を
聴講して

講師

平田歯科医院 平田基弘先生

です。アンチエイジングとは？治療や予防で、老化のスピードをゆるめ、健康的に年齢を重ねる。それには、歯と口の健康が重要です。よく噛む事で、首すじ、胸、背中に有る十二種類の筋肉が動き、体のバランスを保つてีけれる。口や歯は、食物を咀嚼するだけのものと思っていたので、意外でした。認知症を防ぐ！は、テレビや雑誌で良く目にします。唾液は、脳神経の回復、皮膚の傷ついた後の修復を促す。咬み合わせは、歯と歯は、お互いに支え合ひ、噛む力に耐えていける為、きちんとかめないと顎の痛み、頭痛やめまい、肩こりがおこる。等々、参考になるお話をしました。丁度、歯の治療中で、噛めない不自由さ、食べても美味しい！美味しいがない！と感じていた時で、勉強になりました。歯と歯茎マッサージをずっと続け



ボランティアのお兄さん・お姉さんへ

夏休みのプール開放の代わりに「体育館で遊ぼう」と企画したPTAに協力して、社協が行っている「夏のボランティア体験事業」を活用して高校生・大学生と一緒に遊び計画を立てました。その時の児童の感想です。

○遊びでくれてありがとう。楽しかったです。
一年生 小林 れん 上田 ゆい

○近所に大きいお兄さんたちがいないのでうれしかったです、いつも汗だくでした。だるまさんの遊びが楽しかつた。
二年生 渡辺 乙葉 岡部 光里 小林みづる

○友だち同士も楽しいけどもっと乐しかった。
三年生 平田 のぞみ 上田 輝児

○卓球の時はぼっかけ「ツボ」にはまりめつちゃ楽しかった。将来はボランティアとして参加したい。
六年生 平田 あづさ 藤澤 奈未 渡辺 混生

○こことしどつても楽しめたので来年もきてください。まっています。
六年生 平田 あづさ 藤澤 奈未 渡辺 混生

●全員の声

●花に囲まれた潤いのある町づくりに奉仕できればと。以前に三回花苗を受け取り、会員と共に植え付け管理しながら十六年経過。一番大変な思い出は、十六年台風による高潮被害を受け花壇は無残な姿に。大量のゴミや家電置場と化し復旧のめども見えない状況。何とか直り植え付けができた時は感慨ひとしお。又水道がない時の夏の水やりも苦労の連続で半分以上枯れた事も。数年前より南浦協より活動費の援助もあり感謝です。「いつも季節の花がきれいだね。」との言葉を励みに継続できればと思っています。

●「なぎさクラブ」小林 喜久子
●「なぎさクラブ」と言われる花壇は仲良し夫婦と言われる夫婦の決心に至るまで悩んだですが、今日は戻らなければ、この結論に至らなければ、本当に潔かつた。不便は承知の上だが、生活は少し変わってきた。出かける時はいつも二人。嫁達からは仲良し夫婦と言われる(苦笑)運転中、随時指摘してくれる「ホラ!止まれ、それ行け、あら!バックへた!」うるさいい(心中で叫ぶ)重い決断をしてくれたのだから少しは聞く耳を持つどう。「おはよう、今日の予定は?」勿論夫「えー今日は○○病院と○○眼科」これは私は行き先は、ほとんど病院。

●そうだ!!春になつたら、花見に行こう!そして今日も高齢ドライバーの人身事故が報道されている。

若狭 世津子

◎緊急連絡先

事件・事故 110 火事・救急車 119

◎災害時連絡先

玉島消防署 522-3515 玉島警察署 522-0110
黒崎駐在所 528-0179

◎災害時一時避難場所

南浦小学校体育館

◎悪徳商法(オレオレ詐欺等)・多重債務の相談窓口
岡山県消費生活センター 086-226-0999
倉敷市消費生活センター 086-426-3115

四年生	荒木 春典
五年生	岡部 壮志
六年生	浅野 駿
七年生	藤澤 亜衣

花に囲まれた
町づくりをめざして

ささえあい

民生児童委員

- ・南浦西地区担当 若狭 尚三 ☎528-1110
- ・南浦東地区担当 赤沢 富恵 ☎528-1363
- ・岩谷地区担当 若狭 和英 ☎528-1233

主任児童委員

- ・若狭 育美 ☎528-1216

岡根誠
南浦小学校教頭
ふれあいの里へ行つても、出演依頼は来るでしょうか?
さて、転勤してよその学校へ行つても、出演依頼は来るでしょうか?



敬老会 高齢者表彰

南浦
藤澤基雄(86歳)
渡辺美珍恵(91歳)

岩谷
渡辺郁夫(85歳)
渡辺 泉(80歳)



来年も出演したい敬老会

「わあ 教頭先生、上手じゃわ。」

「ほんま きれいな声じやなあ。」

一昨年の敬老会当日。強引に誘われて、急きよ

『歌声喫茶』の一員としてステージの上に。

一緒に「高校二年生」や「ふるさと」を合唱し

た後のメンバーの皆さんの感想である。

単純な私は、ほめ上手な皆さんにまんまと乗せ

られて、次の年は、当たり前のように参加した。

前もつて知らされた「三輪草」の曲を一人静かな

夜の職員室で練習した。

今年度の敬老会では、前もつて佐藤さんに歌う

曲の歌詞を「はよう 持つてきてくれんと練習で

きんが」と、催促する有り様。当日、ベテランメ

ンバーのように客席の反応を探る。皆さんと笑顔で熱唱。

さて、転勤してよその学校へ行つても、出演依頼は来るでしょうか?



五年 藤澤 亜衣

笑顔の南浦

敬老会に参加して頑張ったよ

私は、空手での出演は、今回で二回目でした。

昨年は、空手の友達と三人で出演しましたが、今

年は、一人で出演することになりました。とても不安で

した。一か月前から父と一緒に学校の体育館を借

りて、練習することになりました。毎日、一生懸

命練習していくうちに、だんだんと上手になつていきました。今年はリハーサルにも出ることにな

りました。私は、時間がたついくうちに、緊張が増してい

きました。もうすぐ出番になると、とても緊張して

ましたが、毎日練習したことを思い出して、自分

のできる限り、精一杯頑張ろうと思いながら、形

を打ちました。無事、まちがえずに終わり、最後

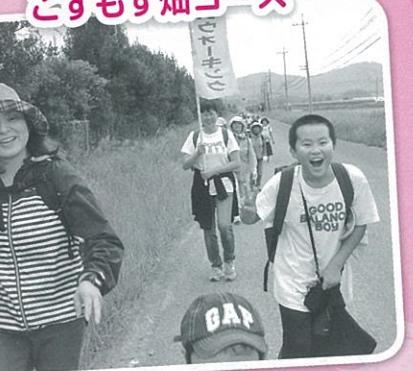
には、たくさんの方が拍手をしてくれました。と

てもうれしかったです。また来年も、出演したい

みんながつづどう

ふれあい会食会

17回笠岡
こすもす畠コース



四年 渡辺 大地
おじさんやおばさん達に圧倒されながらバスにのりこみ、笠岡の道の駅に到着しました。道の駅はだいすきな焼き鳥の店です。ぼくはみんなより早く歩きました。そこで配られたおいなりさんがおいしかったです。たこやきとジエラートも最高でした。



16回玉島ひなめぐりコース
(H29.2.26)

現地まで路線バスに乗ったよ

三世代ふれあいウォークイング大会

旗をじつかり立てて歩いたよ

ぼくは初めて三世代ふれあいウォークイング大会に参加しました。南浦小学校はおもっていたよりたくさん的人が集まっていました。

おじさんやおばさん達に圧倒されながらバスにのりこみ、笠岡の道の駅に到着しました。道の駅はだいすきな焼き鳥の店です。ぼくはみんなより早く歩きました。そこで配られたおいなりさんがおいしかったです。たこやきとジエラートも最高でした。

この日は天候も良く多くの方が参加されました。古いも若きも楽しくプレーが出来、ホーリングワンが出ると、みんながお出度うと声を掛け合って、一生懸命頑張っていました。この日は天候も良く多くの方が参加されました。若いも若きも楽しくプレーが出来、ホーリングワンが出ると、皆様方の健康と人の輪が広がつて行く事が出来ると思いました。大会にまた参加させていただきたいと思いました。

特に子供達が大人に負けない様にと頑張っている姿は、とても頼もしく思いました。

この様な機会に、皆様方の健康と人の輪と声を掛け合って、一生懸命頑張っていました。大会にまた参加させていただきたいと思いました。

岩谷 渡邊 佳子



健康寿命についてのお話

講師の先生お二人
1.開会
2.お詫
3.ランチ
4.高齢者が自分でらしく
5.ゲーム?
6.合唱
7.閉会



ぼく腹話術の
のんちゃんで一す
よろしく

グラウンドゴルフの成績

優勝 渡邊滉生(小6)
2位 小林賢一
3位 佐藤秀子



わかつ合いの会より
寄贈されたテントです

第19回三世代交流グラウンドゴルフ大会

学区外からの来客があつたときに校長室で活躍するのが、愛育委員会の皆さんのが作成された「くらしきまち歩きさと歩きマップ」です。中学年の児童が社会科の学習で活用させていただいており、私も一部校長室に備えて来客に学区を紹介する際に使わせていただ

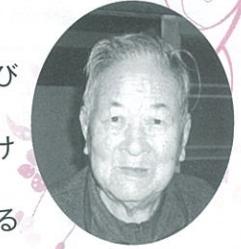
赤沢
佐代子
南浦栄養改善協議会
会長

藤沢 一子 94歳（川西）



く心がけていること>
○できるだけ自分のことはする。
○百寿会（ひとり暮らしの会）などの行事には歩いて行く
○良い季節には外に出て近所の人と話をする
○手先を使って小物を作ったりする

渡辺 郁夫 85歳（岩谷）



○畠仕事を無理せず、楽しく、遊びがてらに
○収穫した野菜を近所におすそ分けが楽しみ
○腹八分目、三食を規則正しく食べる
○大好きな晩酌は毎日
○くよくよせず、何事も楽しむことを心がけている



南浦とのつながり深まる

私の作業所と南浦の皆様との関わりは、地区の心ほつとサポートの妹尾順子さん・赤沢富恵さんとの出会いに始まります。お二人から盆踊りの出店の依頼をお受けし、市の保健師さんのご尽力を得ての、第一回目の参加は平成二十四年八月十四日でした。賑やかに当方スタッフ数名と前述の二名様の奮闘によって、盆踊りをささやかながら盛り上げることができました。それ以後の出店は恒例となっていました。唯恥ずかしながら、我々が骨を

折り、汗を流して協力させていただいたのは第一回目の時だけで、その後はサポートのみとなっています。お陰で店の売り上げが減るお盆の時期に、工賃の貴重なお付き合いができるようになりました。これからも末永く

NPO あかつぎ
理事長 平井 定夫

ふれあいの里 第14号 平成30年3月1日発行

本年度から玉島栄養改善協議会として活動を始めました。玉島栄養改善協議会に加入して、南浦栄養改善協議会として活動を始めた。玉島栄養改善協議会は私達の健康は私達の手で」をスローガンに、男性料理教室、親子料理教室等を実施しています。地域の皆様と一緒に食育、健康について学んでいきたいと思います。各行事の参加者を回覧にて募集しています。

和気あいあいとお喋りをしながら料理を楽しんでみませんか？多くの参加の方の参加をお待ちしています。

十一月には、玉島交流センターで食育栄養まつりがあります。食生活に関するクイズや展示、体に優しい料理の試食、自分の体の事が良く解る健康チエック等、盛り沢山なブースがあります。家族みんなで楽しめます。ぜひ足を運んでみて下さい。

南浦栄養改善協議会

再スタート 「南浦栄養改善協議会」



恐怖の台風16号から…

平成十六年八月下旬。マーシャル諸島で発生した台風第16号は三十日朝、強い勢力で鹿児島県に上陸し、九州・中国地方を縦断した。ゆっくりと進んだため、長時間に渡って暴風・高波・大雨の状態が続き、また一年で最も潮位が高い時期と

重なり、記録的な高潮となつた。岡山県内の被害は、死者一人、床上浸水五六九六棟、床下浸水五〇八四棟。深夜の恐怖、床上・床下浸水等の被害、そして後始末の困難さは、今日でも脳裏から離れることはあります。

そこで、県は高潮対

策事業として最新のフレア護岸工法による越波護岸工事を南浦地区に策定。平成二十一年四月、東浜海岸より起工。それから足かけ八年、平成二十九年度末を以って竣工予定。このフレア護岸は、全国では現在八カ所、総延長四千mしかない。また、フレア護岸のメリットは、従来の消波ブロック護岸に比べて次の四点が特に優

れているということです。
●天端を低くしたまま越波を抑える。
●前面水域を確保できる。（南浦地区では遊歩道として利用）
●景観性に優れている。（特殊な円弧形状）
●長期に渡る工事期間中、皆様方に交通規制・騒音等何かにつけて、ご不便をおかけし

ましたが、ご理解とご協力をいただきましたことに心より感謝申上げます。

世界的に拡大する地球温暖化による気候変動。洪水・台風・地震・干ばつ・海面上昇等いつも不思議ではない災害を想定しなければなりません。

『天災は、忘れたころにやってくる』と言われます。日々、用心

さらに、大国主命の舞いでは『菓子投げ』があり、子供も大人も大喜び。万福袋に入った福菓子には、清めの意味もあります。子供たちの感性が磨かれ、豊かになってくれることでしょう。

さて、平素より七神社の護持運営につきましては、並々ならぬご理解とご協力をいただきまして、心より感謝申し上げます。

七神社総代長 小林 立家

歩きさと歩きマップで、社会科の学習で活用させていただいており、私も一部校長室に備えて来客に学区を紹介する際に使わせていただ

いています。地域のお宝満載、私も実際に学区のお宝を次々発見しています。最近は学校図書館所蔵の「玉島むかし昔物語」にも助けてもらっています。地域の方々にお会いしたときにうかがう「昔は…」のお話もとても興味深いです。

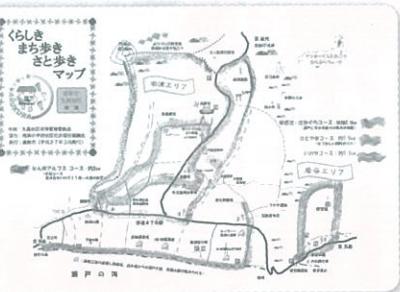
また、小学校の児童が「ふるさと学習」の時などに地域の方から飛びいていくことはすばらしい宝物といえるでしょう。これからも頃のことを聞かせていただけたり、「一つ拍子」でお話を聞かせていたりするのも貴重な体験です。家庭だけでなく地域の中で、人から人へとつながりが生まれていくことはすばらしい宝物といえるでしょう。これからも

南浦学区の宝物

児童の心の中にふるさと南浦の宝物が増えていくことを願っています。

南浦小学校

校長 田中 始子



命を救う火災警報器 愛育委員会

取り付け義務のある火災警報器で「命を救いたい」と思い、友愛訪問に伺っている方に設置の有無や、設置の希望をお尋ねしました。

玉島福祉事務所を通して民生委員さんのお世話で、希望者に1割の負担で取り付けることができました。

「皆さんのお世話で安く取り付けることができ安心して暮らせます」と喜ばれています。

ご希望の人は、いつでも民生委員さんにご相談下さい。

